**黒戌ヶ原遺跡**

発掘調査報告書：『黒戌ヶ原遺跡・中ノ台遺跡』

（財団法人総南文化財センター・一宮町教育委員会、1999年）

　

　　　　　　　　▲発掘の様子

黒戌ヶ原遺跡は一宮町綱田字黒戌ヶ原周辺に所在する縄文から平安時代に到る遺跡です。

　平成8年(1996)に個人住宅建設に伴い、63㎡を発掘調査が行われました。古墳時代の住居跡8軒が確認されたほか、縄文土器や黒曜石製の石鏃が出土しました。